

おともだち

No.65 2021
令和3年5月1日

議会だより



重点的に取り組む4つの課題	2
予算審査特別委員会	4
議員定数・報酬を報告	12
一般質問 10議員が25項目	13
追跡 「活性化と交流人口増の施策を」	25
ふれあいコーナー 「FC. NANGO」	27

1月会議
1月第2回会議
3月会議

4つの課題

一般会計予算は 106億3187万円

前年度比8.0%の減

3年度当初予算の編成は、新たな計画期間に入る、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略に基づいて、引き続き「教育環境の充実と人材育成」「地域産業の発展と雇用の確保」「人口減少の抑制と高齢社会への対応」「子育て環境の整備」の4つの主要課題に対して重点的に取り組むことを基本方針としています。

歳入面は、持続可能な財政基盤の確立を図るため、町債については元金ベースのプライマリーバランスの黒字化に努め、できるだけ将来に負担を残すことのないよう努めています。

最少の経費で最大の効果を

3月会議が3月2日から22日まで開かれました。一般質問では10人が25項目を質問、議案審議では新年度予算や条例改正など30件を原案のとおり可決しました。

また、農業委員会委員の人事案件16件を投票による採択の結果、同意しました。

歳出面は、住民の福祉の維持向上を図るため、最少の経費で最大の効果を上げるようにしています。

また、国民健康保険は医療費が増加傾向にあり、制度の財源基盤である国民健康保険税の収納確保は重要な課題で、適正な賦課徴収を進めます。

新型コロナウイルス感染症拡大が生活に及ぼす影響を考慮し、経済的負担を軽減する均等割額の特別措置を引き続き実施します。

令和3年度 各会計の予算額

会 計 名	令和3年度予算	対前年度比		
		増 減 額	増 減 率	
一 般 会 計	106億3187万円	△ 9億2139万円	△ 8.0%	
国民健康保険特別会計	26億1763万円	2410万円	0.9%	
後期高齢者医療特別会計	3億 677万円	71万円	0.2%	
介護保険特別会計	26億4380万円	6480万円	2.5%	
水道事業計	収益的支出	7億1787万円	△ 7128万円	△ 9.0%
	資本的支出	4億 465万円	5020万円	14.2%
病院事業計	収益的支出	7億3764万円	△ 775万円	△ 1.0%
	資本的支出	1億1120万円	△ 1102万円	△ 9.0%
下水道事業計	収益的支出	9億5542万円	235万円	0.2%
	資本的支出	18億9917万円	1億6834万円	9.7%

(1万円以下を四捨五入、△はマイナス)

重点的に取り組む

注目事業はこれ

新型コロナウイルスワクチン 接種事業 1億5369万円



集団、個別、訪問により行われる接種事業の費用です。(集団接種会場となる活き生きセンター)

放課後児童クラブ施設 整備事業 1億4303万円



南郷小学校地内に放課後児童クラブ施設の建設を行います。

中学校給食事業

6583万円



中学校学校給食の業務委託を行います。

町内産小麦の流通安定化 モデル事業

77万円



町内産小麦新品種「夏黄金」を使用したパンを学校給食へ提供します。

町長および町議会議員 選挙事業

2810万円



4年2月に任期満了する町長および町議会議員選挙の費用です。

可決

3年度予算審査

予算執行に17項目の意見

3年度予算の7議案は、予算審査特別委員会の分科会で、詳細な審査を行いました。3月18日の午前には分科会ごとに現地調査を行い、午後に行われた連合審査では、5人の委員が町に質疑しました。特別委員会では各分科会の審査報告をもとに、予算7議案は原案のとおり可決すべきとの審査報告書を、議長に提出しました。



予算審査特別委員会
委員長 我妻 薫

審査報告書の特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響を考慮し、町税等の収納向上に各課連携のもと努められたい。
- 2 国民健康保険税の収納向上になお一層努力されたい。
- 3 持続可能な社会を目指し、人づくり、地域づくり、まちづくりに努められたい。
- 4 将来を見据え、施設等の適正管理に努められたい。
- 5 放課後児童クラブ施設整備事業については、児童の安全面に留意し、令和4年4月開所に万全を期されたい。
- 6 新型コロナウイルス感染症対策費については、円滑なワクチン接種を実施されたい。
- 7 生活系ごみの分別を徹底し、減量化になお一層努められたい。
- 8 農商工連携により商品開発、ブランド化、販路の確保を図り、農業の活性化を推進されたい。
- 9 担い手の育成、支援に努められたい。
- 10 新規事業者及び既存事業所の支援に努められたい。
- 11 町道等の整備・維持管理については、計画どおりに推進されたい。
- 12 消防団、自主防災組織や関係団体と連携し、総合防災対策の充実を図られたい。
- 13 中学校給食委託事業については万全を期されたい。
- 14 健康増進に向け、健康保持増進事業費補助金のさらなる活用を図られたい。
- 15 常勤医師確保になお一層努力されたい。
- 16 公共下水道の整備促進を図り、水洗化率の向上に努められたい。
- 17 下水道施設の計画的な維持管理に努められたい。

予算編成の概要を問う

総括質疑

実施計画書の

目標設定

問 目標設定の置き方、活動指標の表記、目標及び主な活動が年度単位に設定されているのは。

答 目標設定と活動指標は、入力マニュアルを作成し、記載について統一している。

また、総合計画の最終年度である7年度を最終的な目標設定としている。

財政措置は

問 臨時財政対策債の増額理由は。

答 町の個別経費を算定、財源不足額を39億7100万円と見積もりした。

これを補填する財政措置として、普通交付税は調整率を考慮し35億600万円、臨時財政対策債は4億3000万円を予算計上している。

問 基準財政需要額が増えているのは。

答 元年度から始まった幼保の無償化が、2年度から基準財政需要額に反映されたため、60億円を超える算定額となっている。

正職員1人減

について

問 一般職員1人減となっているが、意欲を持って働ける環境を築けるのか。

答 職員でカバーできない部分については、外部へのアウトソーシングや外部からの人材投入などを行い、働き方改革の中で職員に負担がからないように努めていく。

職員の健康管理が最優先と考えている。

時間外勤務手当が減ったのは

問 選挙関係を合算すると1438万9000円だが、選挙分を除くと前年よりも128万4000円ほど減るが。

答 時間数は選挙部分を

除くと、全体合計27時間増になっており、職員の給与単価などの関係により、逆転現象が発生している。主に、前年度比で国勢調査、総合計画策定などが、670時間減少、コロナ対策のワクチン接種事業などで400時間増を見込んでいる。

特別交付税の内容は

問 昨年よりも災害、台風被害の分が1億9000万円減る。災害以外に2億631万円計上されているが、その内容は。

答 特別交付税は、除雪経費や病院の経費など特別な事情を考慮して交付されるもので、通常分として2億400万円と積算した。

これに、3年度の特殊事情として、地域情報化推進事業によりコンビニでの証明書交付を始める経費の2分の1が交付さ

れる見込みであり、予算計上額2億631万円としている。

問 2億400万円は、基準財政需要額で算定さ

れなかった部分なのか。
答 普通交付税によって算定に反映されなかった部分が特別交付税として措置されるものである。



議場での採決の様子

予算審査 分科会審査内容

担当課ごとに慎重審査

予算審査は二つの分科会に分かれて、担当課ごとに詳細な審査、現地調査を行いました。

総務、産業、建設分科会

各課連携や協力の下、 収納向上に努める

新型コロナウイルス感染症により、長期間の経済活動の停滞、感染症拡大による影響が懸念される。本年度さらに個人、法人の所得に影響が出てくると考えられる。

国県などの対策や支援などに迅速に対応していくように、庁内の協力体制を構築し、取り組みの最善を期すよう求めた。

納税者の利便性の向上と、納付意識を高める努力を継続し、収納向上に努めていくことを求めた。

持続可能な社会を目指して

多岐にわたる分野を通しての人づくり、地域づくり、まちづくりの広い分野での重要な事業が数多くある。職員相互の協力と関係各課、そして関係団体との連携をより一層強め、押し進めていきたい。

将来を見据え、

施設等の適正管理を

人口減少社会を見据えて公共施設等総合管理計画にのっとり、長寿命化や整理統廃合計画などを関係課と連携して各施設、財産などの適正な管理運営に努めていきたい。

農工商連携により、総合防災対策 農業の活性化を の充実を

総交流人口を増やすことを考え、商品の開発を進めるとともに、美里町の商品を情報発信していく、産業振興催事開催支援事業などの効果的な事業展開、ふるさと応援寄附金事業の返礼商品などの開発による地域産業振興を推し進めていきたい。

今日の様々な災害に対し、消防団、地域防災組織の自主的な活動とともに、関係団体との連携、協力が必要になっている。総合防災対策は、原子力防災、局地的豪雨、地震など、様々な対策や避難計画、避難所の運営など、取組の充実に努めていきたい。



南郷テニスコートにひび割れが



建設中の乾燥調整施設(中塚ファーム育み)

教育、民生分科会

国民健康保険税の 収納向上に努力を

収納率向上特別対策事業として、2年度からスマートフォンアプリを利用しての収納を実施し、3年度からはインターネットを利用した口座振替の申込みを実施するとある。

収納向上に向けた対策に取り組むことは評価する。また、コロナ禍においての対策として、均等割額の負担軽減については引き続き行いが、厳しい経済情勢において収入が減額になると予想される状況から、収納向上についてはなお一層努力を求めた。

南郷放課後児童クラブ 4年度開所に万全を

校庭と体育館が隣接しており、建設工事に当たっては、児童の安全に十分留意し、コロナ禍にあっても委託事業者との打合せ、資材の調達など工事が滞りなく進めることを求めた。

ごみの減量化に なお一層の努力を

前年度の取組を総括し、翌年度はさらに減らすための対策を講じていくことが求められる。

3年度当初予算の大崎地域広域行政事務組合ごみ処理費負担金は5億7343万円となっている。

町の財政にも大きく関わることであり、しっかりとした認識で取り組むよう求めた。

万全を期して

円滑に

ワクチン接種予約の受付を開始すると混雑が予想される。また、配布されるワクチンも数が限られ、希望日どおりに接種できるということは難しいとあった。今後の対応を検討し、万全を期して円滑に実施していただきたい。

補助金の

さらなる活用を

健康診査事業の普及、啓発パンフレットを作成し、受診者数の増加につながる取組を行うとともに、健康状態に不安がある方には個別に健康相談を実施するということが、具体的な健康増進の事業を展開するために関係する担当課との連携を取り、補助金のさらなる活用を図るよう求めた。

常勤医師の確保に なお一層の努力を

3年度の医師体制は、常勤医師体制を継続することができ。

大学病院からは内科医を継続で4か月単位での派遣を受けることができ

る。

医師の確保については、病院事業に大きく影響することから、引き続き努力していただきたい。



集団接種会場になる生き生きセンター



ワクチンが保管される冷凍庫

予算の詳細を問う

連合審査

国の単価で

ワクチン接種を委託

問 予防接種業務委託料の内容は。

答 国からの通知に基づき6歳以上の接種費用2277円、対象人数2万3800人、2回の接種で、1億838万5200円。

6歳未満は3003円で700人、同じく2回の接種で420万4200円となり、1億1259万円を当初予算に計上した。
なお、接種するワクチンについては、正式に国から通知されておらず、町民の全年齢層を対象に積算を行った。

万全なワクチン接種

体制を

問 ワクチン接種体制整備業務委託料の内容は。

答 ワクチン接種予約受付のコールセンター業務委託料1071万1030円と、集団接種会場の受付、案内、駐車場誘導等業務委託料1488万2000円の合計金額2559万4000円を当初予算に計上した。
当初予算提出時点では、4月から9月の6カ月間で費用を積算したが、情勢が変わり、10月以降もワクチンの接種が行われるため、現在、補正予算をお願いしている。

毎年度

適正単価への見直しを

問 職員健康診断委託料の増額理由は。

答 検査項目に変更はないが、単価1万1000円を1万3200円に、人員も10人増の300人分を見込んだことから、増額となった。

問 単価の見直しは定期的に行っているのか。

答 平成25年以降見直し幅が少ないので、南郷病院の承諾を得て単価を継続してきた。今回上がり幅が広がったため見直した。

事業者ニーズを

把握し施策を

問 中小企業・小規模企業ニーズ調査業務委託料の目的、対象企業は。

答 今後の中小企業施策の参考とするため、町内事業者の施策ニーズを把握する。

本町には900の事業所があるが、今回のニーズ調査業務は車座形式での懇談会を複数回開催する内容としており、関係団体と連携を図り、広く参加企業を募集する。

問 参加企業は何社で何回開催するのか。

答 4回ほどの開催を考

えており、各社1人、10社から15社程度で実施したい。

問 その場合、同じ業種の会社となるのか。

答 同じ業種、若手の経営者、女性の経営者、あるいは規模など、今後調整し開催する。

商店街の街路灯

維持に一部補助

問 商店会等街路灯維持管理支援補助金の詳細は。

答 商店街の機能維持を目的に、地区商店会が行う街路灯の維持管理に対し補助するものであり、町内5つの地区商店会に、電気料金や保険料などの一部を町が負担する。

なお、遠田商工会を経由する間接補助であり、最終負担率は地区商店会が10%、遠田商工会が45%、町が45%である。

問 5地区、各商店会の街路灯数は。

答 本小牛田商工振興会が90灯、小牛田駅前商店会94灯、北浦駅前通り街路灯部会16灯、二郷地区街路灯維持組合60灯、大柳商工振興会11灯、合計271灯である。

問 負担率はどうにか。決め、交付要綱はあるのか。

答 組織の規模や状況を考慮し基本的な形として設定した。
交付要綱については、予算成立後、速やかに制定する。



商店街を照らす街路灯に補助

交流の森・交流館(土田畑村) 利用しやすい料金に

でんえん土田畑村 利用料金改正

(要旨) 持続的、安定的な運営を推進するとともに、施設サービスの一層の向上を図るため、宿泊利用に係る利用料金を、1人当たりの上限額から1棟当たりの上限額に変更するものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 1人当たりの上限額から、1棟当たりの上限額に改める理由は。

答 宿泊利用上、客室の稼働率、定員稼働率などの課題があった。1名でも上限額で貸さざるを得ない、非効率な部分もあり、棟貸しとした。

問 今まででは、季節によって変わる上限額だった。改正で一部値上がりすることになるが、上限額であれば変更せずにできるのでは。

答 リピーターの多くは、宿泊する棟を指定して利用している。3名以下では料金が上がるが、グループや団体の利用が多いことから、よりメリットがあるよう変更した。

問 繁忙期に8人棟が先に予約が入り、10人棟、16人棟しか空いていなくても8人棟の条件で泊まりたいという場合は、上限額で利用できるのか。

答 例えば10人棟を8人で泊まる場合、今回の上限額を基に差異分の利用料金は別途設定する。

問 条例施行日を3年7月1日にした理由は。

答 利用者用のパンフレットの刷り直し、夏場のスポーツ少年団や子ども会などの利用が増える時期、準備期間、周知期間を考慮して7月1日とした。

問 その他は一律同じ料金なのか。

答 3歳未満は無料、3歳以上小学生までは各料金から1500円割り引いて適用する。

中埠放課後 児童クラブ開設

(要旨) 児童館の利用者が減少しており、一方で放課後児童クラブの利用希望者が増加しています。不動堂児童館と青生児童館を、牛飼児童館に統合し、小牛田児童館と名称を改めます。

また、中埠放課後児童クラブを中埠小学校内に開設します。

賛成全員(可決)



意見が分かれた議案の賛否一覧

令和2年度3月会議

議案番号	議員氏名	議員氏名													賛成	反対	審議結果				
		吉田真悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子				千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎	
議案第74号	美里町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	13	2	可決
議案第83号	令和2年度美里町一般会計補正予算(第16号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決
議案第92号	令和3年度美里町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	13	2	可決
議案第93号	令和3年度美里町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

プレミアム付商品券発行

一般会計

(要旨) 1億5526万円を追加し、歳入歳出予算の総額を107億8713万円としました。

主な歳入

- ・農林業系廃棄物保管者等健康診査業務委託料 40万円
- ・ワクチン接種体制整備業務委託料 2133万円

- ・新型コロナウイルス感染症対応中小企業経営安定支援金 5620万円

- ・新型コロナウイルス感染症対応プレミアム付商品券発行事業補助金 2520万円

主な歳入

- ・感染症対応地方創生臨時交付金 8430万円
- ・ワクチン接種体制確保事業費補助金 3835万円

賛成全員(可決)

質疑

プレミアム付商品券を

地域経済活性化活動回復支援事業の内容は。

答 国の交付金を充当し、2年度の実績を鑑み浦谷町、遠田商工会と協議を行い、効果の高い時期に実施する。

中小企業経営安定は

問 新型コロナウイルス感染症対応中小企業経営安定支援金の詳細は。

答 3年1月から6月の間に前々年同月比で20%以上、売上が減少した事業者に、10万円を交付する。

さらに、加算措置で飲食店、道路旅客運送、食料品卸、宿泊、老人福祉介護事業など162事業所に10万円を上限に加算する。

※3月会議時点での内容です。

人事案件

教育長の任命

大友 義孝氏 (小島)

賛成14 反対1 (同意)

投票による採決の結果、教育委員会教育長の任命に同意しました。任期は6年2月までの3年間で

教育委員の任命

佐藤 キヨ氏 (峯山)

賛成15 反対0 (同意)

投票による採決の結果、教育委員会委員の任命に同意しました。任期は7年2月までの4年間で

農業委員の任命

伊藤 恵子氏 (上二郷1)

賛成14 反対1 (同意)

尾形 司氏 (荻梓)

賛成13 反対2 (同意)

小野 保裕氏 (小島)

賛成15 反対0 (同意)

片倉 澄子氏 (大柳)

賛成15 反対0 (同意)

後藤 幸太郎氏 (平針2区)

賛成11 反対4 (同意)

佐々木 幸一郎氏 (不動堂7区)

賛成15 反対0 (同意)

柴山 真二氏 (和多田沼1)

賛成15 反対0 (同意)

澁谷 正行氏 (中組)

賛成15 反対0 (同意)

鈴木 幸博氏 (中二郷2)

賛成15 反対0 (同意)

久道 雄悦氏 (木間塚2)

賛成15 反対0 (同意)

福田 なほ子氏 (関根)

賛成15 反対0 (同意)

古内 世紀氏 (峯山)

賛成15 反対0 (同意)

邊見 勝寿氏 (二又)

賛成15 反対0 (同意)

遊佐 恭一氏 (平針3区)

賛成15 反対0 (同意)

我妻 卓美氏 (松ヶ崎)

賛成14 反対1 (同意)

渡邊 雅光氏 (下小牛田区)

賛成12 反対3 (同意)

投票による採決の結果、農業委員会委員の任命16件に同意しました。任期は6年4月までの3年間で

小牛田中学校、不動堂中学校 学校給食を委託

一般会計

(要旨) 3億4434万円を減額し、歳入歳出予算の総額を144億4909万円としました。

主な歳出

・住民バス運行業務委託料 105万円

・災害廃棄物処理事業

△1億7806万円

・肉用繁殖牛導入等資金貸付基金積立金 150万円

・測量調査設計業務委託料 2050万円

主な歳入

・東日本大震災復興交付金 1618万円

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2852万円

・災害廃棄物処理事業補助金 △8993万円

・東日本大震災復興推進繰入金基金 1645万円

賛成14 反対1(可決)

質疑

自校方式での委託

問 学校給食調理施設運営業務委託料の債務負担行為が変更されているのは。

答 当初は、3年度から6年度まで設定していたが、自校方式による給食調理業務委託は初めてであるため、現在学校給食センターを委託している業者に随意契約で1年間の委託に変更する。

土田畑村工事の遅れ

問 交流の森・交流館施設管理の繰越明許費9927万円の内容は。

答 新型コロナウイルスの影響による資材納期の遅れ、天候不順などにより工期が遅れたための繰越明許費であり、工事監理業務535万円、前払い金を除いた改修工事9392万円である。

1月会議 1月21日

一般会計補正予算

(要旨) 1417万円を追加し、歳入歳出予算の総額を147億8660万円としました。

主な歳出

・健康管理システム改修業務委託料121万円

・接種券作成等業務委託料 208万円

主な歳入

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 438万円

賛成全員(可決)

質疑

心配される ワクチン接種

問 ワクチンの優先接種対象者と接種券は。

答 接種時点で65歳以上になる町民が対象であり3月の予定で接種券は郵送する。

問 65歳未満で重症のリスクの高い方の優先接種はどうか。
また、接種はどのように進めるのか。

答 国の予防接種法に基づく臨時接種であり、町では、年齢ごとの接種券発行により行う。
また、接種方法は、宮城県医師会、遠田医師会との協議、協力により行っていく。

問 ワクチン副作用情報と副作用が出た場合は。

答 1万人程度の医療従事者への先行接種による接種後の健康状況などの報告により町民へ情報発信を行う。
また、副作用が出た場合は予防接種法に基づき対応していく。

1月第2回会議 1月28日

一般会計補正予算

(要旨) 500万円を追加し、歳入歳出予算の総額を147億9160万円としました。

主な歳出

・公共施設等消毒業務委託料 500万円

主な歳入

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 500万円

賛成全員(可決)

質疑

消毒1回100万円

問 公共施設等消毒業務委託料の積算根拠は。

答 校内全体を噴霧器で行う消毒と、直接拭く作業で、5回分である。

議員定数3減 議員報酬増を可決

議会では、平成30年3月に特別委員会を設置し、議会活性化に向けた取組を行ってきました。

その取組項目である議員経費については、これまで特別委員会の第2分科会で、人口減少、町の財政状況、議員のなり手不足、町民の声、常任委員会定数、全国町村議会議長会

の町村議会実態調査、町長との給与対比、議員活動の実態などを踏まえ、18回にわたって検討を重ねてきました。

4月9日に行われた議会活性化調査特別委員会では、第2分科会の報告をもとに協議し、議員定数を3減とすること、議員報酬を増額することなどを可決しました。

議員定数

定数 16人 → 13人

議員報酬

	現行額(月額)	改訂額(月額)
議長報酬	325,000円	360,000円
副議長報酬	247,000円	297,000円
議員報酬	230,000円	272,000円

議員期末手当

現行の支給額に15%を加算

議員費用弁償

(日額) 400円 → 1,000円

※議員定数の改正は次の町議会議員選挙から、報酬、期末手当、費用弁償の改正は次の任期から適用します。

特別委員会で決定した事項は、4月会議で報告され、正式に議会の意志として確認決定されることとなります。

議員定数を削減する条例改正案は同4月会議で議員提案される予定です。

議員報酬、期末手当、費用弁償は、議会で確認決定した内容について検討するよう町長に求めています。

特別委員会の内容は
YouTubeでご覧いただけます。



ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



藤田 洋一 ……………
① 庁内の実施体制づくりは
18



平吹 俊雄 ……………
① コロナワクチン接種の方法は
② 東日本大震災犠牲者の慰霊は
17



福田 淑子 ……………
① なぜ、新過疎法案の対象に
② 放射能被害の認識が甘い
16



佐野 善弘 ……………
① 農業のさらなる活性化とは
② 新中学校整備の進行管理は
15



前原 吉宏 ……………
① 本町でのLINE活用は
② 新中学校整備等事業は
14

3月2日から4日に一般質問が行われました。今回は10人の議員が、施政方針や新型コロナウイルス感染症についてなど25項目にわたり、町の方針を問いました。



山岸 三男 ……………
① 臨時交付金の内容と対応は
② 遠田商工会移転要望は
23



村松 秀雄 ……………
① 新中学校建設で他事業は
② 保育需要に対し供給は
22



柳田 政喜 ……………
① 優先すべき職業があるのでは
② 団員による救助には限界が
21



手島 牧世 ……………
① 学校給食費に対する援助を
20



鈴木 宏通 ……………
① コロナワクチン接種方法は
② 持続可能な開発のための教育とは
19

一般質問あれこれ …… 24
各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

本町でのLINE活用は



前原吉宏

〈町長〉有効な活用方法を考えていく

問 本町のLINEは、公式アカウントか。掛かる経費、その特徴は。

町長 公式アカウントであり、3年1月1日から運用を開始している。地方公共団体の公式アカウントは無料である。特徴は、LINEのプッシュ型の情報発信により、イベントの周知、災害、防災、不審者情報など、住民に緊急かつ重大な影響をおよぼす情報などを発信する。また、メニュー機能では町のホームページに直接アクセス



LINEから町の情報を

することができ。セスすることができ。

問 LINEで災害状況や道路の不具合などの情報を受ける窓口設置は。

町長 現在、名取市で道路、公園の破損などの情報を受ける実証事業を行っており、その成果を参考に検討していく。

問 大変便利な情報発信ツールであり、積極的に町民に知らせたいが。

町長 LINEの機能を精査し、有効な活用方法を考えていく。

問 主な対話事項にない跡地の有効活用の話は。

町長 話題にはならなかった。

問 今後の予定として、5月から6月に募集広告および募集要項などの公表、これらに関する説明会、現地見学会、募集要項などに関する質問・回答公表、9月に提案書の受付、11月にPFIの事業者の選定審査委員会の審査を経て町が優先交渉権決定、12月に優先交渉権者との基本協定締結、

新中学校整備等事業は

〈町長〉事業者のよい提案を期待している

問 オンラインで実施した新中学校整備等事業個別対話の参加事業者は。

町長 建設不動産リース関係8社、設計業者3社、その他2社の想定より多い13社である。

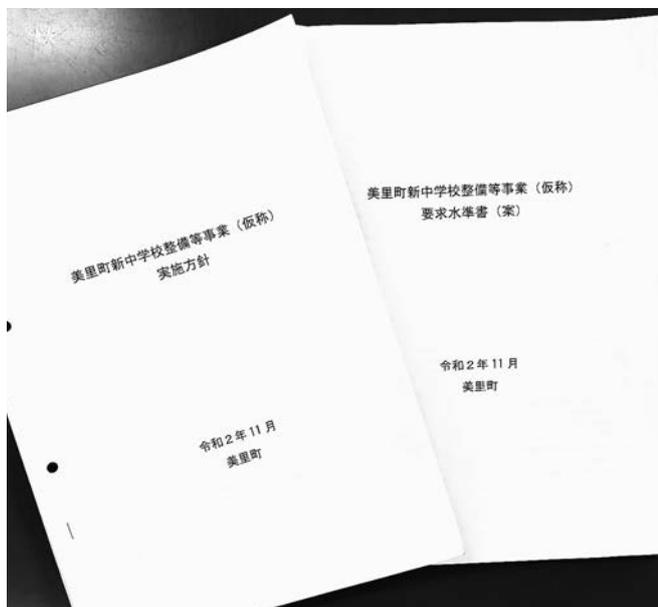
問 教育環境を充実させ周辺環境を整備するとある。これからまとめる募集要項、要求水準書に、

来年3月、議会の議決を経て事業契約締結でいいの。

町長 その予定である。

問 小牛田中学校、不動堂中学校の跡地の利活用について提案を期待するが。

町長 跡地利活用は大きな課題であると考えており、事業者からのよりよい提案も期待しているが、町としても今後しっかりと検討して行きたい。



PFIの募集要項は

農業のさらなる活性化とは

〈町長〉 業務用レタスの産地化に取り組む



佐野善弘

町長 主にカット野菜の原料となるレタス類の栽培を計画しており、業務用レタスの産地として本町が広く認知されるものと期待している。このプランの立地を契機に企業と地元生産者、農業関係団体の連携による栽培技術の共有、労働力の相

問 園芸振興について、中埜地区に整備が進められている自動水耕プラントの早期完成、生産出荷に向けた支援、また、農業のさらなる活性化が図れるよう取り組んでいくとは。



工事が進む大規模なレタス工場

町長 敷地が7ヘクタール強、建物が5ヘクタールで、正社員3名程度、パート・アルバイト21名程度の新たな雇用創出が生まれる状況である。非常に交通量が増えることが予想されるが、通学路の整備は、町長 教育委員会と連携をしながら対応していく。

互補完、販路や物流連携を推進し、一企業の取組にとどまらず、町全体で業務用レタスの産地化に取り組む。

町長 新型コロナウイルスの影響により、事業者・関係機関との協議などに遅れが生じ、新中学校整備等調整委員会での協議を経て、2年10月20日に開催した総合教育会議で教育委員会と調整を図り、1年延期を決定した。

新中学校整備の進行管理は

〈町長〉 委員会の定期的開催を



望まれる新中学校整備

問 定期的に委員会を開催し進行管理をしては。

町長 7年4月開校に向け、定期的に新中学校整備等調整委員会を開催し、進めていきたい。

問 PFI方式の進行状況、その効果は。

町長 3年5月から募集要項の公表を予定。また、効果は、民間事業者の創意工夫やノウハウの活用などが期待できる。

問 用地取得、造成設計、工事の状況は。

町長 農業振興地域農用地区からの除外手続が完了次第、用地取得の手続に入る。また、造成基本設計は、3月末までに完了の見込みで、造成工事は、4年4月以降の着手を予定している。

問 30人未満学級導入の進行状況は。

町長 教育委員会で検討し、町長部局と協議調整しながら進める。

なぜ、新過疎法案の対象に



福田 淑子

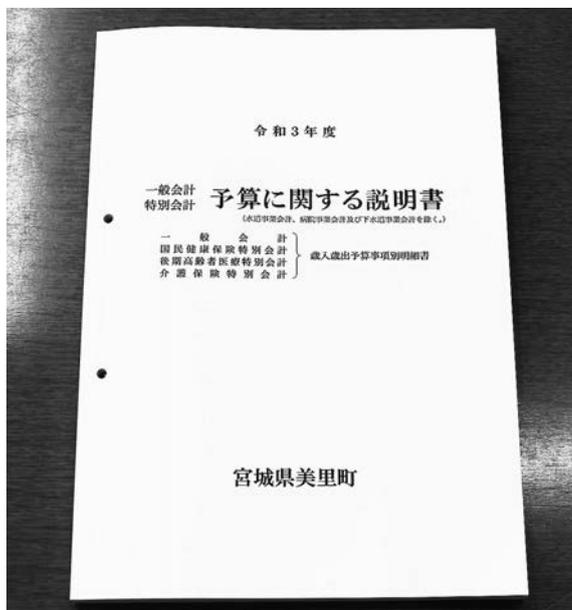
〈町長〉 まだ公表されずわからない

問 国は本町の人口、財政力の減少は著しく低下しているとみている。国と本町の捉え方にギャップがあるのではないか。

町長 他市町村と比べれば、何らかの形で国が示す基準に該当し、人口が減少していると捉えていかなければならない。

問 新過疎法案の対象になるという通知はいつ来たのか。

町長 現時点では来ていない。県にも照会したが把握していないとあった。



3年度予算に関する説明書

問 財政に大きくかわかる事である。財政の考え方を切り替える必要があるのではないか。

町長 人口減少は進んでいることを踏まえて総合計画を進めていく。

問 新中学校建設の規模について見直しをする必要があるのではないか。

町長 今後の生徒の減少数を独自に推計した上で進めており、見直しは考えていない。

問 8000ベクレルを超えるものがどういふものなのか認識が甘い。放射能を含んでいるものをなぜ日中運ぶのか。

町長 安全を担保するには、どのような仕組みを

問 運搬した時間は。

町長 午前9時から午後2時である。

町長 2月22日に報告し、県と国で処分すべきだと強く言った。稲わらは再び、農家に保管していただいている。

問 昨年11月に保管している稲わらから8000ベクレルを超えるものが検出されたところがあるが、超えたものについての責任は国と県になっており、報告と要望はいつしたのか。

〈町長〉 徹底した安全対策を講じる

放射能被害の認識が甘い

作らなければいけないか、あらためて認識できた。今後は徹底した安全対策を講じていく。

問 保管している農家の健康診断をすべきでは。

町長 今後実施する計画を進めている。

問 その後、8000ベクレルを超える稲わらがあったのか。

町長 1月以降、3・86トンである。

問 保管料は本町が先行して支払うべきでは。

町長 考えていない。



稲わら焼却前処理施設

コロナワクチン接種の方法は

〈町長〉 個別、集団、訪問接種



平 吹 俊 雄



集団接種予定となる会場

問 本町の接種者の全体の人数は。

町長 3年2月1日現在

問 本町のワクチン接種の方法は。

町長 具体的な進め方については、新型コロナウイルス感染症対策室が中心となって、町内の医療機関をはじめ関係機関と現在調整を行っている。安全を第一に最優先して、町内の皆さんが受診しやすい体制をつくる観点から、個別接種、集団接種、訪問接種による3つの方法で実施する。

問 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金はいくら交付されたのか。

町長 現時点での交付決定額は3億5881万円であり、今後示される第3次交付限度額を合わせて5億8092万円となる予定である。

で、16歳以上2万1542人、うち、60歳から64歳まで1673人、65歳以上9006人。医療従事者、基礎疾患、高齢者施設従事者については把握が出来ていない。

問 大崎市では古川署が企画し、大崎市図書館一階ロビーで災害時のパネル展を行った。やはり未曾有の災害を絶対に風化さ

問 東日本大震災から10年が経過する節目の年に、本町として犠牲者を慰霊する関連行事をどう考えているか。

町長 東日本大震災で犠牲となった方を慰霊する全町的な式典などを開催する予定はないが、県で制定したみやぎ鎮魂の日を定める条例の趣旨に基づき、犠牲者に対する追悼の意を表し、防災行政無線により震災発生時刻に合わせ黙祷を全町民に呼びかける。また、本庁舎および南郷庁舎の掲揚塔に半旗を掲揚することを用意を表す。

〈町長〉 風化させない取り組みが必要

東日本大震災犠牲者の慰霊は

せてはならないと考える。提案として、被災地の語り部の方の話を聞くと、町内の被害状況などパネル展を開催してはどうか。

町長 本町も大崎タイムス社主催により、近代文学館で東日本大震災のパネル展を開催した。本当に思っている。

は語り部を呼ぶなどすればよかったが、コロナ感染症対策の中で、多くの方を集められないという事情があった。今後もしばしば状況が踏まえながら対応したい。



災害を風化させてはならない



藤田 洋一

庁内の実施体制づくりは

〈町長〉3課の連携で事業実施

問 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な事業実施について、国の目標では6年4月までに全市町村が事業実施するとなつている。本町は3年4月から実施予定だが庁内の体制整備は。

町長 昨年2月から町民生活課、健康福祉課および長寿支援課の3課で、3年度の事業実施に向けて準備を進めてきた。

問 3課での会議は何回行われたのか。

町長 2月から計13回の会議を開催し連携を強めてきた。

問 後期高齢者医療広域連合としては各市町村に対し、支援するところがあるが、打ち合わせはあったのか。

町長 今回の事業実施にあたり、条件の一つとなつており、2年9月から3年1月まで3回会議を開催している。

問 企画調整を担当する常勤の医療専門職の確保と、健康相談などを担当する非常勤の医療専門職の確保は。

町長 健康福祉課の保健師1名を配置する予定としている。

問 今回の事業については財政支援もあるが、専従職員に健康福祉課の保健師1名を配置する予定とある。そこに空きがでると思うがその対応はどうか。

町長 3年度4月から一

問 3年度に優先的に取り組む項目はあるのか。

町長 3年度目標としては、健診を受けていない方、病院に行っていない

方を抽出し、その方に受診を促すという取り組みを行っていく。

問 計画の中で、3師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）の対応は。

町長 本町として遠田医

師会など、近くの医療機関にお願いしていきたいと考えている。広域連合には、県医師会と県の組織にお願いしていただき、組織同士双方で合意しながら取り組んでいく。



健診を受けて元気に楽しく



鈴木宏通

コロナワクチン接種方法は

〈町長〉 個別接種、集団接種、訪問接種

問 ワクチン接種の受診場所は。

町長 個別接種は町内の各医療機関を、集団接種は町立南郷病院隣の活き生きセンターを接種場所と予定している。

問 接種する方法は。

町長 安全第一を最優先とし町民が受診しやすい体制をつくる観点から、個別接種、集団接種、往診による訪問接種の3つの方法で実施できるように準備を進めている。



接種会場となる活き生きセンター

問 接種の啓発、啓蒙をどのように進めるのか。

町長 ワクチン接種の有効性や安全性、副反応のリスクなどを理解してもらい、対象者への個別通知や広報誌、ホームページによる広報活動により町民に接種を働きかける。

問 要支援者などの移動手段に課題がある方への対応は。

町長 移動ができない方は、訪問接種で対応していきたい。

問 持続可能な開発のための教育とは。

教育長 現代世界の環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な地球規模の課題を自らの問題として捉え、一人一人ができることを考え、実践して、課題解決のための価値観、

問 持続可能な開発のための教育とは。

教育長 現代世界の環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な地球規模の課題を自らの問題として捉え、一人一人ができることを考え、実践して、課題解決のための価値観、

持続可能な開発のための教育とは

〈教育長〉 持続可能な社会の創り手の育成



未来への取り組みに向かう学校

問 ユネスコスクールとは。

教育長 ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校であり、ユネスコが認定する学校である。

行動を生み出し、持続可能な社会の創造を目指していく学習や活動のことである。

問 ユネスコスクール登録の利点は。

教育長 ユネスコスクールに加盟している全国の子供たち、世界の子供たちとつながり、国内、国際的な視野を広げることができると考えている。

教育長 ESDの視点で統合的に再構築することにより、より地域の課題に結びついた実践的な学習に発展させることができるとの効果がある。



手島 牧世

学校給食費に対する援助を

〈町長〉今後検討しなければいけない

問 給食栄養価充足率は、1回の給食で補わなければならないものなのか。

教育長 学校給食の栄養量充足率は、1回ごとの摂取基準を定めているが、献立により栄養量が変わるので1カ月単位で確認している。

問 1カ月単位であれば、値上げまでいなくても献立やメニューの中でもう少し過不足を補えるのではないか。

教育長 1食当たりで満たしていくのは難しく、栄養士会で情報交換しながら行っているが、解消されていない。給食費の値上げもあり、これまで以上に内容を見ながら改善に向けた取組を進めていく。

問 栄養価充足率の現状を児童、生徒、保護者が認識していたのか。また、意見、質問などは出ていなかったのか。

教育長 学校栄養士会、学校給食運営審議会でご報告しているが、認識している児童、生徒、保護者は少ないと思われ、意見、質問などは出ていない。

問 まずは保護者に伝えるべきことだったのでは。栄養価充足率で足りないところを明確にし、家庭の協力を得るためにも情報提供が必要だったのでは。

教育長 全くそのとおりであり、保護者に対し詳しい情報が十分に伝えられていない。今後の取組を含め保護者にお便りなどでお知らせし、教育委

員会としての考えも各学校に出し、進めていく。

問 増額分の保護者負担を新型コロナウイルス感染症の流行による家庭経済への影響を考慮して、4月から9月までの6カ月間は増額分の保護者負担を求めないとしているが、なぜ6カ月間なのか。

教育長 感染症影響の予測が困難であることから、当面6カ月とした。その後の助成については、今後の状況を注視し判断する。負担軽減は、学校給食費改定による家庭に与える経済的な影響を抑えるために、増額分の学校給食費について助成する。

問 家庭経済への影響の考慮は、どれぐらいの収入落ち込みがあった場合

で、その指標や考え方は。

町長 非課税世帯以外の方に対する経済的な負担の軽減で100食ぐらいの金額を助成する。収入に対してその効果があるかの精査、検証はしていないが、コロナ禍において異常下にあると捉えている。

問 コロナ禍においては、就学援助の拡大を図る、または給食費に関して増額分だけではなく、5分

の1を町が見ていく財源の確保をするとか、給食費に対する援助を検討してもらえないか。

町長 御指摘いただいたように、就学援助の一つの線を引いてその上と下でゼロ円か、あるいは全額負担かというところで、そこはさまざまに負担するところにいる方、その方に対する経済的なケア、それらについては今後検討しなければいけない。



家庭の負担軽減を

優先すべき職業があるのでは

〈町長〉 国の指導に従う



柳田 政喜

町長 病院や診療所、薬局、訪問看護ステーションに従事する者、保健所職員、救急隊員や自衛隊職員など新型コロナウイルス感染症患者や、疑いのある患者に頻繁に接する業務を行う職員である。

町長 今後、国の指導がどのように変わってくるかわからないが、効果的なワクチン接種の在り方、そういうものも検討していく。

問 先行接種される医療従事者の対象職業は。

町長 本町でも早急な対応で、教育機関へのウイルス感染を無事に防ぐことができた。先生方に優先接種するよう県に提案すべきでは。

問 本町のワクチン接種方法は。

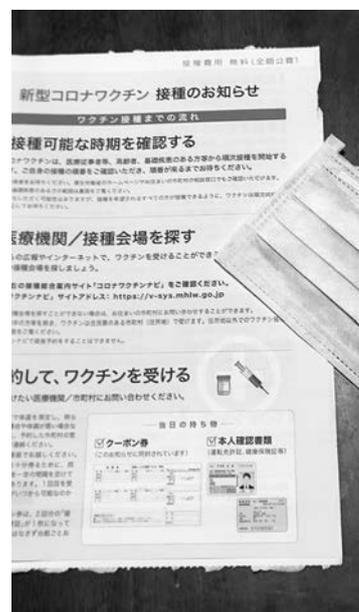
町長 国から示されているが、それ以外は、各自治体で選考が委ねられているが。

町長 新型コロナウイルス感染症対策室が関係機関と現在調整を行っている。安全を第一に町民が受診しやすい体制をつくる観点から、個別接種、集団接種、訪問接種の3つの方法で準備している。

町長 国から示されている優先順位と職業の部分でしか把握していない。

問 先行接種すべき職業、年齢は、国から示されているが、それ以外は、各自治体で選考が委ねられているが。

町長 国から示されている優先順位と職業の部分でしか把握していない。



スムーズな予約が望まれる

団員による救助には限界が

〈町長〉 総合防災訓練に限らず検討

問 ここ数年、降水量などまとめて降る傾向が強い。水防訓練の強化を考えるべきでは。

町長 水中歩行の体験など、水防を想定した訓練も取り入れて行ってきた。また、今年度コロナ感染症対策で、各避難所運営に関する備蓄品の拡充を進めているが、水害発生時の小学校や中学校といった鉄筋コンクリート構造の建物の2階への避難、どう行動するか、訓練の中で体験できる形が望ましい。

問 本年度救命胴衣、フローティングロープ、ゴムボートが、各消防団に配備された。団員による救助には限界があるので、使い方を町民にも知ってもらうため、訓練を目的で行う必要があるのでは。

町長 遠田消防署と連携し、団員にまず周知する。また、救助を受ける側の知識が深まるような機会も、総合防災訓練に限らず検討していく。

町長 町内全域にわたってバックアップしなければいけない。

問 3年度の総合防災訓練実施地区、実施内容は。

町長 実施地区はまだ決定していない。これまで、地震災害のほか、水害も想定した総合防災訓練を実施してきたが、コロナ禍においては衛生対策を講じた避難所設営訓練も必要であると考えている。

今後、関係者と訓練内容を協議する。



コロナ禍でも必要な防災訓練

新中学校建設で他事業は



村松 秀雄

〈町長〉他事業には影響しない



町民の生活に必要な道路工事

問 PFI事業者との打ち合わせは。

町長 新中学校整備等事業者選定支援業務の事業者と3年5月予定の募集要項の準備を進めている。

問 総合計画を基本とし財政シミュレーションを行うべき。

町長 PFI事業費などが算出された後、総合計画を基本として新型コロナの影響を加味して、次期財政健全化計画を策定。

問 将来、生徒の減少は起こると考える。新中学

校の規模は、現計画のままで生徒減少を考慮しないのか。

町長 建設に当たっては、生徒減少に考慮し、可能な限り多目的に使用できるように有効活用していく。また、特別支援教室の使用も考えていく。

問 新中学校建設で他の事業に影響することはあるか。

町長 新中学校建設は大きな事業で負担もあるが、町民に直結する問題に影響しない。

保育需要に対し供給は

〈町長〉町内全体で定員枠の確保

問 町の保育所の募集、応募状況は。また、定員オーバーであれば、調整はあったか。

町長 町内の保育施設全体で保育ニーズに対応できる定員枠が確保できた。

問 高まる保育需要に対し供給体制が一定程度整った状況とは。

町長 認可外保育施設の規模保育施設への移行を支援とあるが、2年度の状況と3年度の移行予定、町外からの申請は。

町長 2年4月に2つの施設が認可保育施設へ移行し開園。3年4月には、認可保育施設1施設が開園する。町外からの申請

町長 定員を超える申し込みがあった。希望施設に入所できなかった方には、定員に余裕ある施設を紹介し、保護者に選択していただいた。

は無い。

問 小牛田保育所分園の休園後の管理と活用は。

町長 定期巡回で維持管理をする。

活用は、現時点では、災害発生などの非常時の使用以外に考えていない。耐震構造になっていないため水害時の使用を想定している。

問 ファミリーサポートセンター事業主体は。

町長 初めは、町で行う。



新設の認可保育園

一般質問

臨時交付金の内容と対応は

〈町長〉感染拡大防止策など34事業充当

問 第1次交付額1億2819万円は、衛生関係感染拡大防止策に使用されたとあるが、全部支出されたのか。

町長 第1次の決定通知は2年6月、第2次は2年11月である。1次、2次でいくらというものはなく、合算して計画を国に上げているもので、1次を全て使ったという考え方ではない。

問 第1、2、3次の交付金の充当内容は。

町長 公共施設などにおける衛生管理用消耗品の購入などの感染拡大防止策や、中小企業小規模事業者の雇用の維持と事業の継続のための支援など合計34事業に充当し実施している。

問 第3次までの総額5億8000万円余りが、3年度にも関わってくると思う。今後の対策としてどういう支出計画を考えているのか。

町長 3年度の臨時交付金の使用方法については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況の段階に応じ、事業を進めていく。国の第3次補正予算を前提に、第3次の事業を実施したいと考え、その内容を検討中である。

問 交付金対象以外の対応と内容は。

町長 予算を伴わない事業として、住民の皆さまから直接相談を受ける窓口となつて、国や県が実施している各種支援制度の案内や情報提供を行っている。

問 ワクチン接種が既に始まっている。本町においても迅速かつ円滑な実施を図る体制を整えるべきと考えるが。

町長 新型コロナウイルス対策室で4名が従事し、3月1日から、健康福祉課活き生きセンター分室職員3名が兼務で、対策室に勤務している。4月以降も体制強化の必要があれば、今後の状況を見ながら考えていく。

遠田商工会移転要望は

〈町長〉協議検討を行う

問 遠田商工会からの具体的な要望内容は。

町長 旧理容美容専門学校への入居許可に関すること、必要となる改修費用の負担に関すること、無償借用に関することの3項目について、要望をいただいている。

問 商工会の移転、貸出しについて、大きな支障や課題はあるか。

町長 建物の一部は郷土資料館、2階には公文書保管、また災害物資の保管などもあり、現在一体的な施設となっている。施設を改修する必要も考えられ、どのような改修をするか、その経費をどのように負担するのか、そういったことが課題と認識している。

問 それらの協議や検討などはされているのか。

町長 関係課において、課題の洗い出しを行って、3年度から本格的な協議検討を行う。



商工会移転で有効利用を



山岸 三男

一般質問

あれこれ

佐野 善弘

旧中坪小学校跡地の
利活用について

問 プール、給食棟が昨年解体となった旧中坪小学校の跡地利用は。

町長 定住の促進、農村地域の人口減少抑制対策などで活用したいと考えている。具体的な内容や方向性については、今後、調査・検討を重ねていく。

福田 淑子

35人学級は学年拡大を

問 政府は閣議で公立小学校の学級編成標準を35人に引き下げる改正案を決定した。

学年を拡大して実施すべきであるが。

教育長 県教育委員会などに、継続して粘り強く要望を行い、できるだけ早く少人数学級が実現できるように努力していく。

手島 牧世

田圃の中学校整備構想

問 現在の状況と、農業を部活動にすることに關しての考えは。

教育長 まだ詳細な検討は行っていない。構想内容は、教育委員会の中でも十分な議論をしていないので、今後具体的に詰め、新中学校検討委員会で議論する。

高齢者の通いの場

問 通いの場の詳細は。

町長 行政区を主体とし、いきいき百歳体操などの優良事例取組を実施し、介護予防を目的とする。

問 高齢者の移動手段や年間を通じた支援、体制づくりは。

町長 実施は、一番身近な各集会所などへ歩いて行くことを想定している。それに対応できない方々の介護予防については引き続き検討していく。

柳田 政喜

旧式ポンプ小屋の
建て替えを

問 施政方針に、消防団による初期消火活動の重要性が高いと明記してあるが、第3分団3班のポンプ小屋は、昔の手引きポンプが入る形の建物であり、幅が狭く小型ポンプ車に乗り込むのが困難である。建替えの要望があるが、どう対処されるのか。

町長 ポンプ小屋は、消防団員の安全を確保しながら緊急出動する場所であり、機能性、利便性をしっかりと確保していく。今の施設の耐用年数なども踏まえながら建替え、改造、増築など早急に検討していく。

議会の活動 (12月会議から3月会議まで)

美里町議会(本会議)	5日
議会運営委員会	5回
総務、産業、建設常任委員会	2回
教育、民生常任委員会	3回
行財政・議会活性化調査特別委員会 特別委員会・第1分科会	4回
行財政・議会活性化調査特別委員会 特別委員会・第2分科会	4回

行財政・議会活性化調査特別委員会 運営小委員会	2回
行財政・議会活性化調査特別委員会	2回
行財政・議会活性化調査特別委員会 議会懇談会合同会議	2回
議会だより編集特別委員会	7回
全員協議会	3回

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

議会運営委員会	1回
議員全員協議会	1回

宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)

全員協議会	1回
3年第1回定例会	1回



詳しい議会の活動は、議会ホームページ
でご覧いただけます。

追跡 あれどうなってんのしゃ

平成30年度予算審査において、意見を付した
「その後」を報告します。

活性化と交流人口増の施策を

観光と交流の拠点施設である「でんえん土田畑村」は、平成6年に建設されましたが、耐用年数を既経過しており、経年による施設の劣化が見られました。



当時としては斬新なログハウス

どうなった

2年7月から交流の森・交流館改修工事に着工しました。主に各棟の外壁塗装や屋根の張替え、館内の設備機器の更新を行いました。総事業費は、約1億5300万円です。

これにより、利用者の安全性や快適性が確保され、誰もが使いやすい施設となり交流人口の増加が期待されます。



屋根の付いたデッキで楽しい時間を

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介いたします。

- 議会だよりを毎月欠かさず読んでいます。いつも感じるのは美里町のアピールするのに町内バスを牛柄にデコレーションして走らせたら可愛いのかなあと思っています。財政が厳しく大変だと思っていますが、1台くらいメイン通りを走らせたら目に残ってアピールできると思うに思っています。コロナで大変な時期ですがこれからも美里町のために宜しく願います。(80歳)
- 郷土資料館、常時開館になったので近々行ってみたいと思います。(69歳)
- コロナ対策期待しております。ワクチン接種の情報、早めをお願いいたします。(66歳)
- 議会だよりは議会のしくみや議員の活動がわかりやすく知ることができ楽しみにです。(70歳)
- 私たち町民のためにたくさん議論をお願いします。(59歳)

● 美里町議会だより、毎回楽しみに拝読しております。コロナの文字が消えて笑顔になれるようにしたいですね。花咲く春が待ち遠しい今日この頃です。議員の皆さんの活躍を期待しております。(76歳)

● 議会だよりで議員の方が美里町を住みよい町にしようと頑張ってくれているのが良く分かります。ただ読むだけでは頑張ってください。(74歳)

● 成人式の表紙が印象的で読み始めたら、分かりやすく書かれていて読みやすかったです。クイズもあったので、最後までしっかり読みました。(68歳)

● 4月からコンビニで証明書を交付できることは便利であります。(52歳)

● 議会だよりいつも読んでいます。コロナ禍なくなるように祈っています。早く元の生活に戻ること祈っています。(77歳)

● 議会では正直どんな仕事等をなさっているのかわからなかったのですが、今では議会だよりにて内容が良く分かり、大変参考になっています。これからも町のために頑張ってください。(76歳)

表紙写真



4月3日(土)に、新設されたおひさま第二保育園で入園式が行われました。はじめは緊張しちゃうけど、やさしい先生とおともだちみんなで楽しい保育園生活を送ってくださいね。

YELL

～エール～

今回から町内で活動している団体を紹介します。



「元気・勇気・根気・本気」
に満ち溢れる選手の姿！



FC. NANGO サッカースポーツ少年団

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 前身は1980年に砂山サッカースポーツ少年団として始まりました。その後南郷サッカースポーツ少年団と統合し1999年から、現在のFC.NANGOとして活動しています。サッカーを通じて、子どもたちの持っているポテンシャルを100%引き出し、自信を持たせることで、頑張り続けることのすばらしさや大切さを伝えていけたらと考えています。また、自分のサッカーを支えてくれているチームメイト・保護者・指導者・社会をリスペクトする心を育みたいと思います。

Q 活動内容をどうぞ！

A 対象は小学校1～6年生までです。この基本メンバーに加えて卒団した子どもたちも時間を見つけて練習に参加してくれています。また、保護者の方もコーチやサポート役としてお手伝いいただいています。和気あいあいやっております。練習は毎週火・木曜日の19時～21時に南郷運動場や南郷体育館、土曜日の9時～12時下二郷グラウンドか南郷小学校校庭で活動しています。日曜日是不定期ですが試合が入ります。また、現在はコロナ禍でできていませんが、夏休みには県外にお泊り合宿や、町の施設を使ってバーベキュー大会などお楽しみ会を開いています。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 写真や図が多く、分かりやすくまとめてあって読みやすいです。私たちが思っていた以上に、町には様々な問題があり日々話し合われていると感じました。ただ、現在はSNSで情報をやりとりすることが一般的になってきました。議会に関心を持ってもらうためにも、発信の工夫が必要かと思えます。マイナンバーカードの普及にマイナポイントが付くとなったら登録が進んだ例もあるので、議会だよりをお気軽に入り登録したり、アンケートに答えたりすると「美里お買い物ポイント」がつくなどがあっても面白いと思います。最後に、子どもたちが、楽しく体を動かしたくなるような環境整備とシステム作り、「スマホ脳」にならないための施策を議会としても考えていただけたらと願っています。

これからも子どもたちにサッカーを通して、体を動かす楽しさを伝えてください。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 3年度一般会計予算は
○億3187万円
- ② 重点的に取り組む○つの課題
- ③ 交流の森・○○館(土田畑村)利用
しやすい料金に

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和3年5月31日(月)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募33件、正解者32人)

- ・村上悦子さん(平針3区)
- ・山岸康男さん(駒米)
- ・阿部京子さん(不動堂6区)
- ・吉田幸子さん(桜木町)
- ・寒河江孝之さん(素山町)

◎前号の答え

(給食・6・16)

皆さん議会を傍聴 してみませんか

次回の会議

予定

6月8日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。4月よりYouTube配信になりました。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL:http://www.town.misato.miyagi.jp/)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

3月会議 議会中継(LIVE)アクセス件数1019件

編集後記

新型コロナウイルス感染症が発生して2年目になります。国内では、2月より医療従事者へのワクチンの接種が始まり、4月から65歳以上の接種を計画しているが、国から町への供給が不透明なため、接種計画が進まない状況です。

3月議会では、将来の財政負担に配慮した3年度予算の審査見込みで、さらには、放課後児童クラブの計画的な整備など

- 発行責任者 議長 大橋 昭太郎
- 議会だより編集特別委員会
- 委員長 前原 吉
- 副委員長 佐野 善弘
- 委員 吉田 二善
- 委員 山岸 三喜
- 委員 柳田 政喜

お詫びと訂正
No.64号6ページに誤りがありました。
(誤)渡邊哲也氏↓(正)渡邊哲哉氏
訂正してお詫びいたします。

今年度も、皆様と議会を結ぶ情報誌として、親しまれる広報の作成を目指して参りますので、宜しくお願いいたします。
(佐野 善弘)



今年もきれいに咲きました



No.65 2021
令和3年5月1日
議会だより

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。